

あとがき

スキーをしていたのはもう 30 年も前のことになります。硬式テニスに没頭していた小生にとって、スキーは冬の体力作りに最適でした。また、当時の医学生にとって春休みほど自由時間が堪能できた休暇はありません。学業は 2 月初めの大学入試で終了、進級試験にさえ通っていれば 2 か月の休みです。おまけにクラブ活動は自主トレが中心で、3 月中旬の合宿まで暇で暇での毎日でした。毎年、野沢温泉や八方尾根に出かけていました。たいして上手なスキーではなかったのに、なぜか楽しかった 2 月が目の前に浮かびます。鄙びた蕎麦屋で飲んだ熱燗のうまさは忘れられません。その少し前の 2 月は憂鬱でした。大学受験の苦い経験や学園紛争で肩の力が抜けきっていなかったのでしょうか。昭和はやや遠くなってしまいました。

昨今の 2 月は特に楽しい思い出はありません。個人的には入試にからんでやたら教授会が多いこと、教授選考で教授会が長引くことが憂鬱です。そうでなくとも新職導入や大学の意思決定が名実共に理事会主導になってから、教授会は正直退屈です。最高の知識人が高踏的に物事を論じることが教授会であったはずなのに、あえて経営を論じる場合でも、本音と建前が明確に区別できていたはずなのに、なぜ、教授会が金銭出納器のような直截的な場になってしまったのでしょうか？小生の奉職している大学だけとはとても思えません。

ところでスキーに出かけ、時間を持て余していたころ実はもっと知識や技術に貪欲であったように思います。また、もう少しともに世の中の矛盾に怒っていたのではないのでしょうか？ 少年老い易く、学なりがたしいといいますが、大学は学を行うところであります。もし、若手医師の大学離れがこれ以上進むと医療崩壊は医学部崩壊に進んで行くでしょう。2 か月のサバチカルが医学部教員に与えられますよう切に希望する次第です。

(京都松ヶ崎にて 竹中 洋)

編集顧問

大和田健次郎

佐々木 好 久

曾 田 豊 二

坂 井 真

小 田 恂

編集委員

八 木 聰 明

竹 中 洋

吉 原 俊 雄

耳鼻咽喉科・頭頸部外科 (第 80 巻 第 2 号)

発 行 株式会社 医学書院

2008 年 2 月 20 日発行 (毎月 1 回 20 日発行)

代 表 者 金原 優

定価 2,730 円 (本体 2,600 円 + 税 5%)

〔2008 年々ぎめ予約購読料 39,950 円
増刊号を含む 13 冊, 税込・送料小社負担〕

〒113-8719 東京都文京区本郷 1-28-23

電話 本誌編集室直通 (03) 3817-5710 (担当 西塚・中田)

販売部直通 (03) 3817-5659・5660

ファクシミリ (03) 3815-7802 (編集室)

E-mail: jikotokei@igaku-shoin.co.jp

振替口座 00170-9-96693 番

印 刷 所 三報社印刷(株) 電話 (03) 3637-0005

広告申込所 (有)文京メディカル 電話 (03) 3817-8036

・医学書院ホームページ(インターネット)は

Web <http://www.igaku-shoin.co.jp/> です。

・「耳鼻咽喉科・頭頸部外科」のページは

<http://www.igaku-shoin.co.jp/mag/jikotokei/> です。

・Published by IGAKU-SHOIN Ltd., 1-28-23 Hongo, Bunkyo-ku, Tokyo © 2008, Printed in Japan

・本誌に掲載された著作物の複写・複製・転載・翻訳・データベースへの取り込みおよび送信 (送信可能化権を含む) に関する許諾権は医学書院が保有しています。

・JICIS < (株) 日本著作出版権管理システム委託出版物 >

・本誌の無断複写は著作権法上での例外を除き、禁じられています。複写される場合は、そのつど事前に (株) 日本著作出版権管理システム (03-3817-5670) の許諾を得てください。